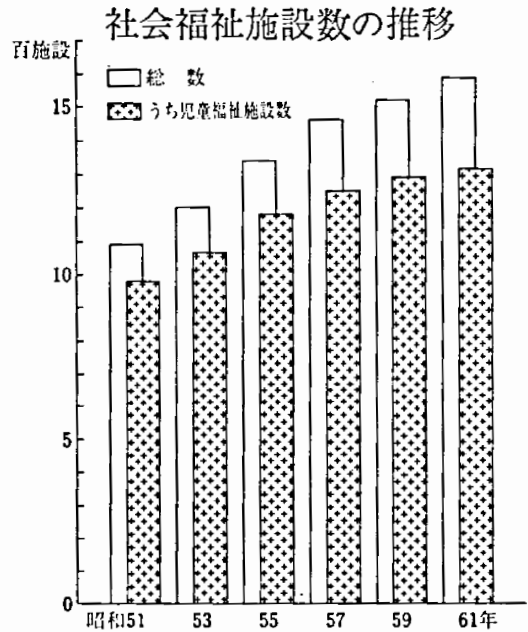


98. 社会福祉施設数

県内の福祉施設数は1,588か所で、前年に比較して32か所増加し、特に児童福祉施設は13か所の増加となった。また、生活保護法による平均被保護世帯数は14,196世帯で、平均被保護実人員は25,696人で、前年度と比較すると、それぞれ1.7%減、3.6%減となっている。

保護費は276億円で、内訳をみると医療扶助が最も高く150億円(54.4%)、生活扶助95億円(34.2%)となっている。



年	総数	(うち)		(うち)		(うち)		(うち)	
		保護施設	老人福祉施設	身体障害者更生施設	精神障害者援護施設	児童福祉施設	婦人保護施設	母子福祉施設	
昭和57年	1 460	7	98	15	21	1 254	2	1	
58	1 492	7	102	16	23	1 275	2	1	
59	1 522	7	110	16	25	1 286	2	1	
60	1 556	7	116	16	29	1 306	2	1	
61	1 588	7	121	18	34	1 319	2	1	

99. 生活保護法による保護状況

年 度	平均被保護世帯数	平均被保護実人員	保 護 費 (百万円)			保 護 率 (人口につき)	
			計	(うち)生活扶助	(うち)医療扶助		(うち)教育扶助
昭和57年度	12 859	26 852	24 092	8 482	13 157	387	5.5
58	14 033	26 640	24 689	8 775	13 261	385	5.3
59	14 230	26 766	26 440	9 168	14 402	382	5.3
60	14 436	26 645	27 714	9 586	15 060	376	5.2
61	14 196	25 696	27 619	9 452	15 021	347	4.9

注) 社会福祉施設数、生活保護法による保護状況は厚生省報告例による。社会福祉施設数は各年10月1日現在。

資料 厚生省大臣官房統計情報部「社会福祉施設調査報告」, 「社会福祉行政業務報告」